北上市道路ストックマネジメント計画（概要版）

1.概　要

・平成25年6月に北上市公共施設等総合管理計画を策定（令和5年6月改定）
・本計画は、総合管理計画の個別計画として道路施設全体のマネジメント並びに個別施設の修繕計画についてとりまとめたもの。
・今後、計画に基づき、将来にわたり「誰もが快適に暮らし続けられるまちづくり」に繋げるため、戦略的な維持管理・更新等に取り組む。

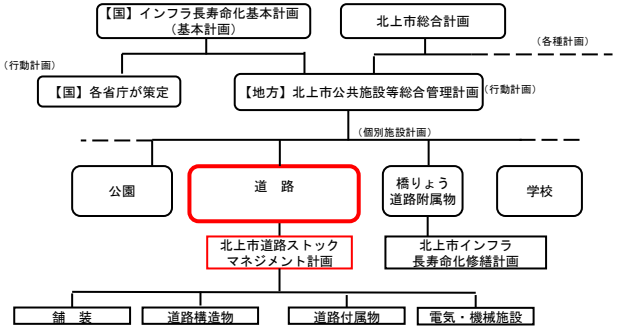

図-１　計画の位置づけ

2.対象施設

北上市が管理する道路のうち、舗装、道路土工構造物、道路小規模附属物、電気・機械施設を対象とする。

表-１　対象施設

舗　　装	舗装
道路土工構造物	法面・擁壁
道路小規模附属物	道路照明
	道路標識
	道路側溝
	防護柵
	防雪柵
電気・機械施設	排水施設
	融雪施設

3.計画期間

現行の計画期間は平成29年度～令和8年度の10年間となっている。
今回の更新で令和7年度～令和16年度に変更予定。

4.個別施設計画：舗装

①対象施設

	道路延長	アスファルト舗装延長
1級市道	228.8km	216.1km
2級市道	161.8km	126.4km
その他市道	1527.7km	686.5km
独立専用自歩道	3.2km	2.5km
合計	1921.4km	1031.5km

②点検方法・点検頻度

	点検方法	点検頻度
幹線道路（本計画の対象）	舗装点検要領（国土交通省道路局）に準じる	５年に１度（次回：R10年度）
生活道路	巡視の機会を通じた路面状況把握	

③舗装の状況
R5調査時の結果、要対策箇所は以下のとおり　※（　）内はH28時点

舗装延長（km）	点検延長（km）	要対策（km）
1031.5 (014.4)	332.44 (362.40)	36.318 (40.619)

北上市道路ストックマネジメント計画（概要版）

KitaComing! 北上市

5.個別施設計画：道路小規模附属物

①対象施設

	市道管理延長	標識（案内標識）	道路照明（独立柱）	防護柵	道路側溝
合計	1921.4km	234基	786基	172.3km	634.3km

②点検方法・点検頻度

代表的な附属物の種類		点検方法	点検頻度
標識（案内標識）	片持式（逆L式、F型、テーパーポール型、T型）	詳細点検	10年に1度（次回：R16年度）
		中間点検	5年に1度（次回：R11年度）
照明（独立柱）	片持式（逆L式、Y型、直線型）	詳細点検	10年に一度（次回：R16年度）
防護柵	車両用防護柵、横断防護柵、転落防護柵	巡視の機会を通じた状況把握	
道路側溝	落蓋式U型側溝、L型側溝、水路式側溝	巡視の機会を通じた状況把握	

③施設の状況
R6点検の結果、対策が必要な施設は以下のとおり　※（　）内はH28時点

種類	施設数	点検数	要対策
標識（案内標識）（基）	234 (223)	119 (124)	4 (12)
道路照明（独立柱）（基）	786 (508)	219 (294)	40 (118)
防護柵（km）	172.3 (185.1)	―	0 (3.0)
道路側溝（km）	634.3 (605.6)	―	1.1 (2.9)

6.個別施設計画：道路土工構造物

①対象施設

切土のり面（のり面保護工）	盛土面	グラウンドアンカー工	擁壁工	カルバート工
1箇所	22箇所	7箇所	70箇所	3箇所

②点検方法・点検頻度

種類		点検方法	点検頻度
のり面・擁壁	切土のり面（のり面保護工）	道路土工構造物点検要領（国土交通省道路局H29.8）に準じる	○特定道路土工構造物 5年に1度 （次回：R7年度） ○特定道路土工構造物以外の構造物 巡視等
	盛土面		
	グラウンドアンカー工		
	擁壁工		
	カルバート工		

③施設の状況
平成26年度に実施した点検の結果、修繕が必要と判断された施設は、令和5年度までに修繕済。

北上市道路ストックマネジメント計画（概要版）

KitaComing! 北上市

7.個別施設計画：排水施設

①対象施設

排水施設	
立体交差排水施設	内水排水施設
9箇所	2箇所

②点検方法・点検頻度

種類		点検方法	定期点検頻度
立体交差排水施設	排水ポンプ	市様式に基づく点検	1回/年
		引上げ詳細点検	1回/3年
	非常用発電機	自家用電気工作物保安規定	月次点検及び年次点検
	制御盤	自家用電気工作物保安規定	月次点検及び年次点検
		市様式に基づく点検	1回/年
内水排水施設	排水ポンプ	市様式に基づく点検	1回/年
		引上げ詳細点検	1回/3年
	制御盤	自家用電気工作物保安規定	月次点検及び年次点検
		市様式に基づく点検	1回/年

③施設の状況

R6現在対策が必要な施設は以下のとおり　※（　）内はH29時点

種類		施設数	要修繕箇所数
立体交差排水施設	排水ポンプ	9箇所（22台）	4箇所（10台） （4箇所（7台））
	非常用発電機	5箇所（5台）	4箇所（4台） （5箇所（5台））
	制御盤	9箇所（10台）	9箇所（9台） 9箇所（10台）
内水排水施設	排水ポンプ	2箇所	―
	制御盤	2箇所	―

7.個別施設計画：融雪施設

①対象施設

融雪施設	
道路ヒーティング施設	凍結防止剤散布施設
１３箇所	3箇所

②点検方法・点検頻度

種類	点検方法	定期点検頻度
道路ヒーティング施設	自家用電気工作物保安規定	月次点検及び年次点検
	市様式に基づく点検	1回/年(3月)
凍結防止剤散布施設	自家用電気工作物保安規定	月次点検及び年次点検
	市様式に基づく点検	1回/年(3月)

③施設の状況

令和5年度に実施した点検の結果、対策が必要な施設は以下のとおり　※（　）内はH29時点

種類		施設数	要修繕箇所数	廃止箇所数
道路ヒーティング施設	ヒーティングユニット	13箇所 （12箇所）	3箇所	1箇所
	制御盤施設	13箇所 （12箇所）	3箇所 （7箇所）	1箇所
凍結防止剤散布施設	散布装置	3箇所	―	―
	制御盤施設	―	―	―